

## 22 Lesson 6 (1)

### 絵や写真を説明しよう

英語監修・出演 阿野幸一

**きょうの目標** 絵や写真について説明することができる

- 絵や写真を説明するには
- 話題にのぼっていることから新しい情報へ

**文法・表現** 受け身

#### 絵や写真を説明するには

目の前にある絵や写真などについて説明するときには、「この絵（写真）は～です」と、その絵や写真が「誰によって描かれた（撮影された）ものか」「いつ描かれた（撮影された）ものか」「どこで描かれた（撮影された）ものか」などについて話すと思います。このようなときには、次のような表現を使います。

This photo was taken by a famous photographer.

（この写真は、ある有名な写真家によって撮影されました）

This photo was taken in 1995.

（この写真は、1995年に撮影されました）

This photo was taken in Kyoto.

（この写真は、京都で撮影されました）

このように「～される」「～された」という意味を表して、ものを客観的に説明する表現のしかたを「受け身」と言い、〈be 動詞＋過去分詞〉の形を使います。

上の例文のように、「～によって」と動作をする人や物を表すときには、by …（…によって）を使います。「いつ」「どこで」というように、年や場所などを表すときには、次に来る言葉に合わせて in 1995、on Sunday、in Kyoto、near my house などのように前置詞を使い分けましょう。

#### 話題にのぼっていることから新しい情報へ

英語では、話題にのぼっていることを受けて文を始め、聞き手や読み手が知らない新しい情報を文の後半で述べるという原則があります。上にあげた3つの例文も、目の前にある写真はすでに話題にのぼっているため、This photo から文を始め、「撮影した人」「撮影された年」「撮

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。

影された場所」などの新しく伝える情報は文の最後に来ています。この原則に合うように、受け身が文章の流れの中で使われます。

次の文章で確認してみましょう。下線部がすでに話題にのぼっている情報、が読み手にとって新しい情報と考えることができます。

This is an ukiyo print.

→ 浮世絵を見て説明しているので、その浮世絵を受けて This picture で始めて

This picture was created by Utagawa Kuniyoshi. (受け身)

→ 歌川国芳が話題に出たので、Kuniyoshi で始めて

Kuniyoshi used many subjects for his pictures.

→ 話題の国芳を受けて He で始めて

He used animals, monsters, and historical heroes.

→ さらに国芳についての説明を続けて

He was one of the pioneers of Japanese manga.

→ 日本のマンガが話題にのぼったので、Japanese manga で始めて

Now, Japanese manga are known to people all over the world. (受け身)

このように話題にのぼっている情報で文を始めてから、そのあとで新しい情報を伝えることで、つながりのある文章になります。

あの先生のこの話!



「受け身」を使う意味

次の文は何を伝えるための文でしょうか？

This watch was made in Switzerland.

(へ：この時計はスイスで作られました)

この文は、時計がスイス製であることを伝えるための文です。ここで、だれがこの時計を作ったかは必要のない情報です。

もしこの文を、受け身を使わないで言うとしたら次のようになります。

( ) made this watch in Switzerland.

この文の( )には、この時計を作った人の名前が入ることになりますが、だれが作ったかを調べることは大変です。そして、時計を作った人の名前はここでは必要のない情報です。このようなときに受け身が使われます。

もし、この時計を作った人が伝えたい情報ならば、以下のように伝えます。

This watch was made by my grandfather.

(この時計は、私の祖父によって作られました → この時計を作ったのは私の祖父です)

この文でも、一番伝えたい情報である my grandfather が文の最後に来ていることに注目しましょう。